



原発性局所多汗症について ～ 汗でお悩みの方へ ～

原発性局所多汗症とは？

温熱や精神的な負担(緊張)などで発汗する以外に原因が明らかでなくても手や腋(わき)など局所から大量の汗が出ることで日常生活に支障をきたす病気です。

よく言われる「汗っかき」との違いが分かり難いですが、下記の項目をチェックすると分かりやすいです。



<多汗症の例>

- 手汗・・・原発性手掌多汗症
- 脇汗・・・原発性腋窩(えきか)多汗症など



局所的な発汗が6ヶ月以上続いており、以下の6項目のうち、2項目以上当てはまる場合に多汗症と診断されます。

- 最初に症状がでるのが25歳以下である。
- 左右対称性に発汗がみられる。
- 睡眠中は発汗が止まっている。
- 1週間に1回以上で多汗のエピソードがある。
- 家族歴がみられる。
- それらによって日常生活に支障をきたす。

「原発性局所多汗症診療ガイドライン2023改訂版より」



局所的に発汗するところは、手のひら、腋、足の裏、顔などがありますが、手と腋については、保険適用の薬剤があります。

デオドラント系スプレーやワキ汗パッドなどで皮膚荒れを起こす方もいますので、お悩みの方は、かかりつけの医療機関にご相談ください。



みどり病院 〒501-3113 岐阜市北山1-13-27 TEL (058) 241-0681

予約専用フリーダイヤル(0120)489-760 平日8:20~11:30

すこやか診療所 〒501-3113 岐阜市北山1-13-11 TEL (058) 243-0791